

『改革の努力なくして 発展なし』

読者だより

●創刊号に引き続き、百貨店バイヤーの方の話を興味深く読ませていただきました。

「醸造業」

●世界の市場の動向などがとりあげられており、広い視野で積極的取り組み姿勢を促す記事が良かった。文字数が多いと感じたことと表紙にもっと華やかさがあれば良いと思った。

「市職員」

●内容、文字の大きさ、写真・デザインなどすべて良好だと思います。

「工芸品製造業」

●消費者の生の声を掲載していただきたいです。また、協会職員の方が物産展などでお客様から聞いたことや肌で感じたことを書いたものがあっても良いのでは。

「醸造業」

●県外の百貨店等の担当者の生の声が一番物づくりに役立ちます。
是非毎号載せてください。

「菓子製造業」

Q 特産品を作った自分の店で販売しております。
鹿児島市内で販売してもらえる店を探しているのですが・・・

A 鹿児島市の県産業会館1階に、県産品総合展示即売場「鹿児島ブランドショップ」があります。このショップでは、現在、工芸品や食品など約1,600品目を展示・即売しております。

当ショップは県内外からの観光客やビジネスマンなど、年間、約3万3千人の方が来店され、本県特産品に関する情報の受発信拠点として、また、百貨店・量販店のバイヤーとの商談の場として利用されておりますので、是非ご活用ください。



鹿児島ブランドショップ店内風景

Q 鹿児島ブランドショップで、商品を販売するにはどのようにしたらよいでしょうか。

A 販売できる商品は、県内で製造された自社商品で、関係法令などを遵守していることが基本となります。原材料や製造方法などにこだわった特徴ある商品など、ご相談ください。

商品は当ショップで預かって展示・販売し、売上代金は売れた分だけ（事業参加負担金を控除）を毎月末締めで翌月中旬までにお支払します。

Q ブランドショップ店頭で自ら試食宣伝販売してもいいのでしょうか。

A はい、大歓迎です。
ご自分で商品説明をしながら販売することで、お客様から直接、商品についての評価・意見を聞くことは大切なことです。ので、ブランドショップで、販売開始の時期や商品の旬の時期などに、売り場に立つて販売されることをお奨めいたします。

前号へのご意見などをお寄せいただきましたので、その一部をご紹介します。

●今年も特産品コンクールはあるのでしょうか。今回こそは、入賞をめざせる商品を作りたいので、早めに教えてください。

「水産加工業」

●2月の協会主催のセミナーに参加しました。「価値」「ブランド」とは「デザインする」とは「など、とても意欲的わいてくる講演でした。参加してホントに良かった!!」

「農産加工品製造業」

●物産観光展に参加しましたが、お客様の商品に対する反応が予想していたよりもはるかに良かったです。次回も是非参加したいです。

「地域特産品協会」

その他、物産観光展や商談会に参加してみたい、県特産品協会に入会したいなどの声も届いております。

貴重なご意見、誠にありがとうございました。楽しめる紙面づくりの参考にさせていただきますので、今号へのご意見・ご感想をどしどしお寄せください。

鹿児島ブランドショップの紹介

ぜひお来店・ご相談ください。

■鹿児島ブランドショップからのお知らせ

当ショップでは、県産品の利用促進を図るため、NTS(New Topics・Seas・sons)をテーマに、県内の地域特産品協会、特産品製造業種組合、農産加工グループなどと連携して「かごしま原木しいたけフェア」「わがまち、うんまかもん市」「かごしまの宝飾品フェア」などを実施し、新規性・話題性・季節性のある商品のPRや発信に努めております。特産品や地域の紹介・宣伝、販路開拓に、是非、ブランドショップをご活用ください。

また、マスコミや県広報などを通じて、鹿児島の特産品や地域の情報をタイムリーにスピーディーに紹介しておりますので、あわせてご活用ください。

①テレビやラジオ、県政広報誌「グラフかごしま」などを活用したPR。

②ブランドショップ内に設置した「ふるさとインフォメーションコーナー」におけるPR。

インターネットでの情報検索用のパソコン、地元新聞・特産品や観光のパンフレットなどを配置し、県内外からの観光客やビジネス客の利便性の向上に努めております。

③「かごしま遊楽館」(東京都千代田区有楽町)3階にある「鹿児島ブランドショップ東京店」の活用。

主に工芸品を展示・即売しております。また、「工芸品ギャラリー」(広さ約28㎡)では、個展やグループ展など県内作家などの発表の場や販路開拓の拠点としてご活用いただけます。



▲東京店内風景



▲鹿児島店ふるさとインフォメーションコーナー

●鹿児島ブランドショップ 鹿児島店

店長 上野 雅人

TEL:099-225-6120
FAX:099-223-0755

●東京店

店長 津田 知久

TEL:03-3506-9171
FAX:03-3506-9172